



共に助け合う



今日は久しぶりに全校集会をすることができました。

以下の話をしました。振り返ってみてください。

「想像しながら聞いてください。みんなが学校の登下校中や遊んでいるときに小学生がケンカをしている。一人で泣きながら歩いている。そんな場面に出くわしたら君たちはどうしますか？声をかけてあげますか。気にはなるけどそのまま通り過ぎますか。はなから気になりませんか。さあ、みんなはどんな対応をするでしょうか。」こんなことを聞きました。

11月17日に実施予定だった小中合同防犯避難訓練。残念ながら天候やインフルエンザの流行のために行うことができませんでした。この訓練は小学校に爆発物が仕掛けられたという設定で小学生が中学校に避難し、地域ごとに一緒に集団下校する予定でした。日頃の避難訓練の時にも話ししていたように、中学生のみんなは自分の命を守ることはもちろんですが、**弱い立場の人たちを守る、助ける側の人**であることを忘れないでほしい。そのことを目の前に実際に小学生がいることで実感してほしい。また、小学生は中学生のお兄ちゃん、お姉ちゃんが何かあったら助けてくれる。だから安心できるということを実感してほしい。そして、君たちが小学生の手を引いて避難したその先には、地域の方や保護者の方がいるということを知ってほしいということが一番の目的でした。君たちは間違いなく地域の中でも頼りにされる存在です。

「**どうしたの？」「大丈夫？」**と災害時だけでなく日頃から小学生に声をかけることができる**良き兄、良き姉**になってくれることを期待しています。

2023年度の「**新語・流行語大賞**」が12月1日に発表され、『**アレ(A.R.E.)**』が年間大賞に決定しました。「新語・流行語大賞」は1984年から自由国民社が実施している『新語・流行語大賞』を受け、2004年から現在の『ユーキャン新語・流行語大賞』に改称されています。今回は30の言葉の中から上位10語と選考委員特別賞の1語が選ばれました。みんなもよく知っている通り、プロ野球の阪神タイガースが日本シリーズを制し1985年以来38年ぶり2度目の日本一となりました。今年のタイガースはチームスローガンを

「A.R.E.(えーあーるいー)」とし、「アレ=優勝」への強い決意を表明して戦ってきました。そして日本シリーズでの優勝インタビュー、岡田彰布監督は「何とか達成できたので。アレのアレを」と話し敵地京セラドーム大阪も沸きに沸きました。改めて阪神ファンの皆さん、おめでとうございます。今年の阪神は強かったなあああ。

